



クジラつうしん



(学) マーヤ学園アソカ幼稚園 クジラ組

令和2年1月7日(火)

No. 10

《1月のお楽しみデー》

7日 カレンダー制作

21日 ゆきがっせんゲーム

寒い日が続いていたある日、ダンボールを広げてつなげ、大きなお風呂を作っていた、かほちゃんとほたかくん。

かほ「みんなで入れるくらいの大きな温泉にしよう」

ほたか「看板があると良いよ！名前は…、にが温泉!!」

(なぜその名前になったのかは…謎です…。)

せいなちゃん、ほたるちゃんもそれを見て「私も入れて」とガムテープで貼り付けるお手伝い。まおちゃん、あおいちゃん、せつなくんは、色ぬりをして仕上げました。出来上がるとみんなで温泉の中に入り、「あったか〜い！」と言いながら喜び、「明日はシャワーを作ってみる？」という声が上がったりと、楽しい姿がたくさん見られました。

(さやか)



「だるまさんがころんだやりたい！」と朝から元気な子ども達。せいなちゃんは全く動くことなく、あっという間に鬼の所に行きます。そして、鬼になっても、「だるまさんがころん」は言わずに「…だ！」だけ言う技を駆使するので、慎重でちょっぴりしか動けないゆうきくんは、なかなか鬼の所までたどりつけません。がくくんは、おもしろいポーズをして止まって、みんなを笑わせたり、ここなちゃんは、鬼にタッチされないように必死に逃げ回っています。みれいちゃんは、鬼に気付かれないように先生の後ろに上手に隠れます。

年少、中、長、みんなで遊ぶ様子に日々成長を感じ、嬉しく思います。

(のりこ)



ブロックをせつせと組み立て、おままごとの食材を並べていたとくまるくんとりおとくん。よく見るとブロックは、大きなドーナツ型に組み立てられ、その上におままごとの果物やのり巻き、お寿司をのせていました。

「回転寿司だよ」と、りおとくん。「ちゃんと回るんだ〜」と、とくまるくん。

ブロックで作った回転寿司レーンを得意気に手で動かしていました。「果物、たくさんのせすぎたかな?」「プリンもあるよ」「お魚もいろいろ回したいなあ」と、あれこれ相談しながら、ネタを選んで並べなおしたり、こだわりの回転寿司を作っていました。

それをずっと見ていた、ちひろくん。「まだかなあ〜」と、開店を待ちわびている様子でした。
(ゆき)